

令和4年度 国母保育園自己評価

A：たいへんよい B：よい C：一部検討を要する D：改善を要する

保育園の計画と編成と実施に関する評価

項目	内 容	評価	意見・改善策
保育目標について	(1) 保育園目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	B	全職員で園の理念、方針、目標を確認し合い、共通理解を深めている。毎月の職員会議や必要に応じてリーダー会議等を開き、各クラスへと情報共有を図る事が出来た。また反省を生かせるようクラス内で話し合いを行うことが出来た。
	(2) 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。	B	
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	A	
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	B	
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	A	
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	A	各クラスの指導計画を毎月確認しながら、保育を実践していくことが出来た。気になる事や問題点があれば会議の議題に挙げ、子どもの姿にあわせた内容を話し合う事が出来た。
	(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	A	
	(3) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	A	
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	A	
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	A	
日時程	(1) 1日の流れ（デイリープログラム等）は現行でよいか。	B	新指針に合わせ、さらに検討する必要がある。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	A	昨年度よりコロナに対する不安が少しずつ解消され、職員間で見直しを計り、内容を検討し感染対策も取りながら、安心安全な行事を行うことができた。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	A	
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	A	
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	A	
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	B	
分掌体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	B	それぞれの立場的役割を伝え、年度当初にクラス単位で面談をすることにより、役割を明確にしている。非常勤保育士もクラス内の立場を理解しクラス内がうまく機能している。
	(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	A	
	(3) 職員の配置は適材適所か。	A	
	(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。	B	

運営・組織	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	B	適度な会議を設け、個人の能力が発揮できる様、話し合いを重ねた。また給食検討会を行い、クラス内の食に対する問題や食育の理解を深める事ができた。	
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	A		
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。	A		
	年齢別・クラス運営	(1) 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	B	月初めに保育目標の確認、終わりには反省と次月の保育内容を確認する事で意見や考えの違いを理解することができ、共通認識を図れた。	
		(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	B		
		(3) 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	B		
		(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	B		
		(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	B		
		(6) 評価、資料（諸記録）を集積しているか。	B		
	保健・安全指導	(1) 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	A	玄関ホールやクラス入口へ流行している病気や感染症等の情報掲示をして全家庭に周知する事が出来ている。 交通安全教室を専門指導者のもと定期的に行っている。	
		(2) 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	A		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	B		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	B		
	研究・研修	園内研修	(1) 研修主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。	B	研修内容を検討し、経験年数にあった研修を行い、職員間で共有する事が出来た。
			(2) 園内研修の計画・運営は適切か。	B	
(3) 研修の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。			B		
(4) 研修の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。			B		
園外研修		(1) 各種園外研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	A	限られた研修機会だったが、キャリアアップ研修や能力向上のための研修を受講できた。	
		(2) 各種園外研修会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	B		
情報について	(1) 乳幼児や保護者に関する個人情報適正に取り扱っているか。	A	適切に処理をする事が出来た。		
	(2) 公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	A			
	(3) 各名簿等は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	A			
施設・設備	(1) 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	A	遊ぶ際は遊具やおもちゃの破損がないか確認を行い、不審者等に対応するため、常に周囲に目が行き届くよう職員配置の配慮を		
	(2) 遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	A			
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	A			

		(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	A	している。大型遊具は定期的に専門業者にて安全点検を実施。
出納経理		(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	A	税理士の方にサポートを委託。
開かれた保育所づくり	家庭・地域社会との連携	(1) 参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。	B	保護者、外部の方の人数制限を設け、職員間で内容を検討し園内での日常の保育を見て頂く事が出来た。 地域活動にも積極的に協力・参加することが出来た。
		(2) 保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。	B	
		(3) 乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	B	
		(4) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	B	
	子育て支援の推進	(1) 地域の保育園として、園庭や保育室等を開放しているか。	C	保育室に空きスペースがない 為支援センターは実施していない。在園児の育児相談が気軽に来るよう、送迎時や電話等で対応している。地域に出向いての育児相談はあまり需要がないため、今後の課題である。 専門機関と連携し、気になる子どもの対応を行う事が出来た。
		(2) 地域に住む子ども同士、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。	B	
		(3) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	B	
		(4) 職員による育児に係る「育児相談」は充実しているか。	B	
		(5) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	A	
	情報発信	(1) 園だより・クラスだより、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	B	毎月の園だよりやクラスだより、玄関ホールに保育の様子を掲示する事で保護者への情報発信に努める事が出来た。
		(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	B	
	外部の評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		ご指摘を受けたことは改善に努め努力している。
		(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。	B	